



リカレント・リスキリングから
幹部育成・後継者養成まで

【参加型】の研修サービス



<https://cybersepro.engine-of-progress.co.jp/>



リカレント・リスキリングから 幹部育成・後継者養成まで

実務に即した新しい視点、マインド、スキルの獲得を図ることを目的としています。

幹部候補の育成、後継者養成、トレンドをふまえた学びの場の提供等、企業様の目的に応じて、若年層からベテラン社員まで世代を問わずご参加いただける講座をご用意しています。

サービス全般の特長

講師派遣型、オンライン開催型を組み合わせて、より効果的な研修を実施します。

「学び直し」を踏まえ、初心者向けの内容で設計をしています。
座学：作業=3:7 を基本とした構成で、手を動かす時間を中心に
「実務に直結するマインドやスキルの獲得」を図ります。





講座紹介

【新規事業】Chat GPT を活用した新規事業の立案

【組織・人材育成】個人・組織のパフォーマンスを高める脳科学

【経理・会計】財務諸表の基本的な読み方

【経理・会計】企業の財務諸表比較

【マーケティング・営業】実例で学ぶ行動経済学

【AI】プログラミングと「AI リテラシー」の基礎

【マーケティング・営業】ウェブサイト改善のヒント・GA4の基本的な見方



Cyberse PRO

【新規事業】Chat GPT を活用した新規事業の立案

「主体性」と「自分ゴト化」をテーマに、社歴やキャリアに関わらずAIを仲間に加えアイデアをカタチにするプログラムです

目的

- ・ 参加者が主体性を持って、自社の未来を描くこと
- ・ 既存事業に新たな視点を加えること
- ・ 新規事業の立案をスピーディーに行うこと

概要

ChatGPTとの壁打ちを通して参加者のアイデアを言語化します。既存事業に新たな視点を加えることや新規事業の立案を行います。最終段階ではプレスリリースの作成を行い、サービス訴求の具体的なイメージを参加者が描き、上長へプレゼンをしていただきます。

特長

参加者が自ら手を動かして主体的に取り組み、企画の立案に留まらずプレスリリースの作成、上長へのプレゼン等を通してアウトプットまでを設計に組み込んでいます。

課題感

- ・ 実行までのスピードを上げたいが、企画に時間がかかりすぎている…
- ・ 自社のことにも関わらず、社員には自分ゴト化されていない…
- ・ 社員のアイデアを吸い上げる時間的余裕がない…



【組織・人材育成】個人・組織のパフォーマンスを高める脳科学

「主体性」と「自分ゴト化」をテーマに、自分のことや仲間への理解を深める講義形式の講座です

目的

- ・自己自身のパフォーマンスを高めるため
に必要なことを学ぶ
- ・仲間の特性を知り、関わり方を学ぶ
- ・人事戦略、研修に実装し、より個に最適なプログラムを作成する

課題感

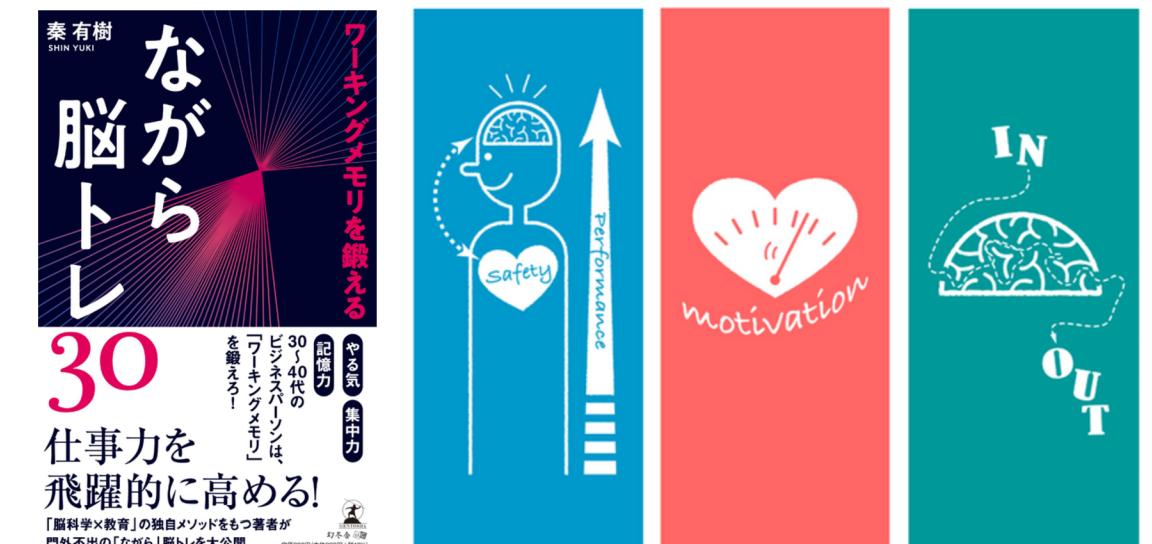
- ・研修がマンネリ化している…
- ・社内のコミュニケーションがギスギスしている…
- ・研修に新しい視点を取り込む引き出しが不足している…

概要

脳科学や神経科学の視点から「心理的安全性」「モチベーション」「成長マインドセット」等のキーワードを解説します。本研修は講義形式ですが、ワークシートへの記入を通して、自身のことや共に働く仲間をより深く理解できるようになります。

特長

神経科学の視点をもとに、個人・組織のパフォーマンスを高めるアプローチを学び、自社の研修などに実装することで「個別に最適」な研修を構築することを目指します



【経理・会計】財務諸表の基本的な読み方

財務諸表の基本的な読み方から、実際の企業分析に至るまでの知識とスキルを養います

目的

- 企業全体の財務知識を向上させ、経営判断の精度を高め、企業の成長を促進する。

概要

- 財務諸表の基本的な読み方から、実際の企業分析に至るまでの知識とスキルを提供します。
- 損益計算書や貸借対照表等の理解を深め、経営戦略の策定に役立てることを目指します。

特長

- 実践的な事例を用いた具体的な解説
- 主要な財務指標の紹介・解説・演習
- 財務諸表の基本的な構造と主要項目の理解
- 銀行の与信管理手法の理解
- 自社の財務諸表分析演習や改善点のアドバイス

課題感

- 経営陣: 財務諸表の理解と経営判断力の向上を目指したい
- 財務部門担当者: 財務分析手法を学んで自社の分析と提案に活かしたい
- 管理職: 原価管理や利益計画の精度を高めたい

損益計算書って	
仕入 商品を購入(売上原価)	費用
人件費 従業員の給料	50
広告費 モノやサービスの宣伝	利益
費用は 会社の利益を減らす要因	100
	50
	/
収益 売上 モノやサービスを売る	収益
受取利息 お金を貸したり預けたりして受け取る	50
収益は 会社の利益を増やす要因	収益 - 費用 = 利益
20円で商品を買って、20円で人を雇って、10円の広告を出した（合計50円の費用） その結果、100円で売れた → 売上100 - 費用 50 = 利益 50	1年間の儲けをあらわす

【経理・会計】企業の財務諸表比較

上場企業の財務諸表を比較し、「稼ぎ方」を考察する力を養うとともに自社の強み弱みなどの財務分析に活かします

目的

- 財務諸表を比較分析するスキルを身につけ、経営判断や戦略立案に役立てる
- 会計・財務データを理解し、業務改善や競争力強化に繋げることを目指す

概要

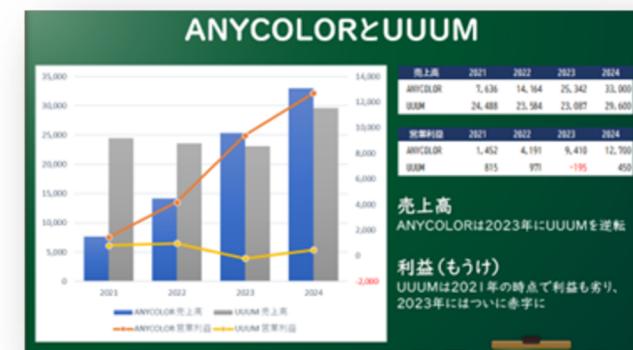
- 実際の企業データを用いた具体的な事例研究を行います。
- 企業の経営課題を明確にし、改善策を立案する能力を養います。
- 実務に直結した内容を提供し、提案できるような考え方を身に着けます。

特長

- 財務諸表をもとにした経営判断力の向上
- 同業他社および異業種との比較分析
- 実務に直結する財務分析スキルの獲得

課題感

- 部長・マネージャー: 部門パフォーマンス向上に重要な財務データを活かしたい
- 課長・チーフなど中堅社員: 部門管理や予算策定のための「基礎的考え方」を身につけたい
- 経理部メンバー: 業務経験を積んだ後の経理視点からの提案力を伸ばしたい





Cyberse **PRO**

【マーケティング・営業】 実例で学ぶ行動経済学

行動経済学を利用して顧客に「訴えかける」手法を学び、自社の営業活動に活かす

目的

- ・行動経済学の理論と手法を学び、それをマーケティングや営業戦略に応用
- ・顧客の興味を引き付け、購買意欲を高めるスキルを身につける

概要

- ・行動経済学の基本的な概念から、実際のビジネスシーンでの応用方法までを網羅的に学びます。
- ・講義形式の理論学習に加え、ワークショップを通じて実践的なスキルを身につけます。
- ・各回では具体的な事例を通じて理解を深めます。

課題感

- ・マーケティング部門：消費者心理を理解し、効果的なマーケティング戦略を立案したい
- ・企業営業部門：顧客との接点で心理学的手法を活用し、成約率を向上させたい
- ・企業経営戦略部門：行動経済学を企業戦略に取り入れ、全社的な成長を図りたい

特長

- ・行動経済学の基本理論とその応用方法顧客心理を理解し、購買意欲を高める
- ・自社のマーケティング戦略に行動経済学を応用し、効果的な施策を実行できるようになる
- ・具体的な顧客エンゲージメントの向上や売上増加の実現

土日にチラシが多い理由

土日の新聞折込チラシは平日に比べて多い

▶なぜ？

例：男性30～50代向けのチラシ

- ・平日は忙しくて、新聞もチラシもあまり読む時間がない
- ・土日はゆっくり新聞やチラシを読む時間がある（ハズ）

例：こどものおもちゃ・ゲームのチラシ

- ・土日に保護者に店に連れて行ってもらえる



【基礎教養・AI】プログラミングと「AIリテラシー」の基礎

プログラミングの基礎を学びながら「AI検定」の資格取得を目指し、AIをビジネスに実装する手掛かりとなります

目的

- ・自社にAIを実装するための知識を身につける
- ・「AI検定」の資格取得を図る
- ・AIを使ったビジネスプランを立案する

概要

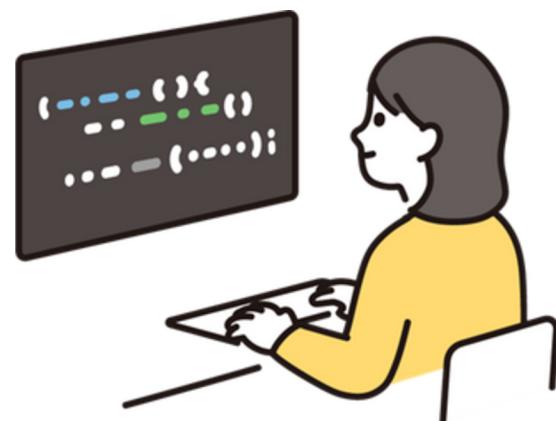
- ・「AI検定」の解説動画を通してAIリテラシーを身につけます。
- ・プログラミングをして画像認証や音声認識の仕組みを学びます。
- ・AIを自社に取り込むプランを作成し、上長へプレゼンを行います。

特長

- ・座学：実践=3:7 で参加者が手を動かしてAIの仕組みを学ぶことを重視します。

課題感

- ・DXの重要性は認識しているが何から始めて良いかわからない
- ・若手の人材が前のめりになる研修を考えたい
- ・資格取得を応援したいが魅力的な資格がない





Cyberse **PRO**

【マーケティング・営業】ウェブサイト改善のヒント・GA4の基本的な見方

「主体性」と「自分ゴト化」をテーマに、顧客視点でマーケティング・営業を捉える研修プログラム

目的

- ・ 参加者が主体性を持ち、顧客視点を得る
- ・ GA 4 を戦略ツールとしてビジネスに実装する
- ・ PDCAサイクルをスピーディーに行う

概要

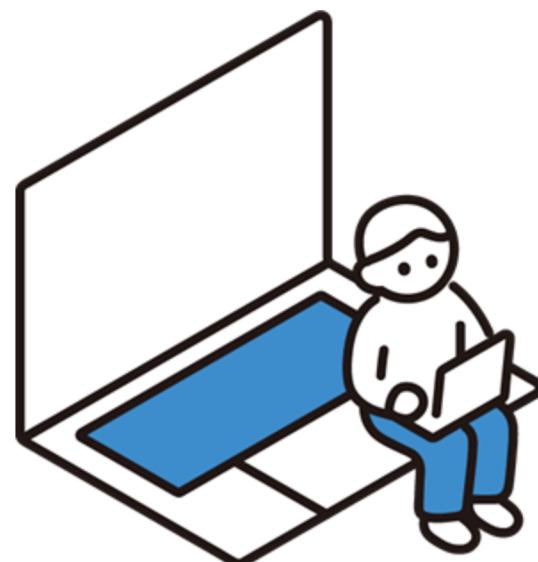
- ・ Web解析ツールGoogle Analytics(GA4)は、顧客視点を得るために欠かせないツールとして、マーケティング担当者のみならず営業担当者の必須アイテムと言えます。
- ・ 基本的な使い方を知り、自社のレポート分析を行います。
- ・ 最終的には分析を踏まえた打ち手について上長の方へプレゼンを行います。

課題感

- ・ マーケティングに十分な時間を割くことができていない…
- ・ 自社のことにも関わらず、社員には自分ゴト化されていない…
- ・ 未顧客に対して何から始めて良いのかわからない…

特長

- ・ 参加者が自ら手を動かして分析や打ち手の検討に主体的に取り組み、分析に留まらず具体策を講じるまでを設計に組み込んでいます。





株式会社Progress
福岡県福岡市博多区千代1-1-68
2021年11月12日 設立
インターネットを活用した教育支援事業

- ・社会・経済探究講座 CA\$H!
- ・AI・プログラミング講座
- ・学びの個性を見つけるテスト Kid's Engine
- ・耳で学ぶ Audio Learning Center など

メディア事業

- ・教育情報メディアACTIVE!
- ・こども経済メディアキッズノミクス
- ・教育セミナー EduSemi など

研修事業

- ・CybersePRO
- ・財務経理コンサルティング など

会社概要



<https://www.engine-of-progress.co.jp/>

